

評価報告を受けて

3年前、得体の知れない「新型コロナウイルス感染症」の流行によって、全世界が不安にさいなまれました。余儀なくされた休校期間が明けても、学校生活は一変し、その影響で様々な制限をしなければならなくなりました。3年たった今は、当時の状況とはずいぶんと変わり過ぎやすくなってきましたが、本校は寮生をたくさん抱えておりますので、生徒のみならず保護者の方々には何かと不自由な思いをさせることもあります。御協力いただきまして感謝に堪えません。

令和5年春はうれしいニュースがいくつもありました。特進コースからは熊本大学や熊本県立大学に合格することができました。看護専攻科では看護師国家試験に全員合格という快挙を成し遂げました。部活動ではバドミントン部と卓球部が全国選抜大会出場、ソフトボール部は全国私学大会に推薦を受け出場しました。また、先日の高校総体ではバドミントン部が優勝し、全国高校総体(北海道)に出場が決まりました。吹奏楽部は民放の全国ネットで紹介され、うれしい反響がありました。たくさんのファンが応援してくださっています。今年も活躍してくれることと期待しております。

アンケートの結果ですが、おおむね評価していただいていると自負しておりますが、たいへんきびしい数字になっているものもあります。また、学校関係者評価委員の皆さまからも貴重な御意見を頂いております。上妻校長のリーダーシップの下、改善して参りたいと思っている次第です。今後も、関係者の皆さまの御指導をよろしくお願いいたします。

令和5年6月30日

学校法人 玉名白梅学園

理事長 森塚 利徳